

川原秀城先生ご講演

「朝鮮朱子学」

【日時】

2025 年 7 月 25 日 (金)
10:00-12:00

【場所】

東京大学文学部法文 1 号館 315 教室
／オンライン (Zoom)

【言語】

日本語

【参加方法】※要事前登録

対面参加はこちら

オンライン参加はこちら



【発表者】

川原秀城 (東京大学名誉教授)

【討論者】

梁一模 (ソウル大学校／東京カレッジ招聘教員)

姜智恩 (台湾大学)

陳捷 (東京大学)

石井剛 (東京大学)

田中有紀 (東京大学)

平澤歩 (東京大学)



本講演では川原秀城氏がご自身の最新作『朝鮮朱子学：退溪心学と栗谷道学』（東京大学出版会、2024 年 8 月 22 日）を紹介する。川原氏は、本書の朝鮮朱子学を「固有名詞としてのそれ」と述べ、「中国朱子学とは異なる発展をした独自の知的世界／精神世界」と位置付ける。本書はその朝鮮朱子学の二大学術を形成した、李滉と李珥の思想に真正面から取り組むものである。川原氏は、東アジアで継続的に研究された朱子学／朱熹哲学は「本質をいえばその哲学研究はすべて後学による“解釈”にすぎない」という。この言葉はある意味、朱子学というものの特徴を捉えている。本講演は、朝鮮思想史のみならず東アジア思想史を学ぶ人にとって「朱子学とは何か」を考える契機となるだろう。

【主催】東京大学東アジア藝文書院潮田総合学芸知イニシアティブ、東京大学文学部中国思想文化学研究室